

組立の目安
20分

プリーマⅢ 木製格子型シェルフ 2列3段 組立説明書

SHWKS3-23WGY2



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

①天板 ×1	②底板 ×1	③固定棚板 ×1	
		④可動棚板 ×2	
⑤仕切板 ×1	⑥左側板 ×1	⑦右側板 ×1	⑧背板 ×1
⑨巾木 ×2	⑩棚ダボ ×8	⑪41 ジョイントシャフト ×16	⑫背板止め ×8
			⑬十字穴付き皿タッピンねじ ×8

重要

ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

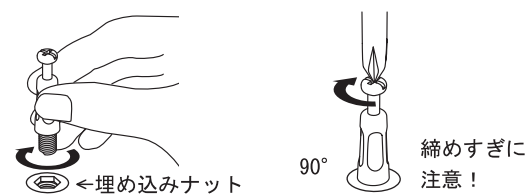
1. ジョイントシャフトの取り付け

※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

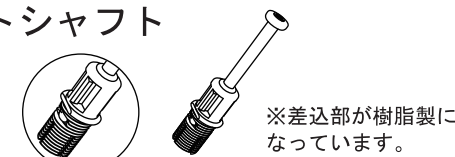
ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。

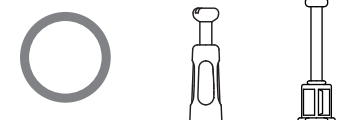
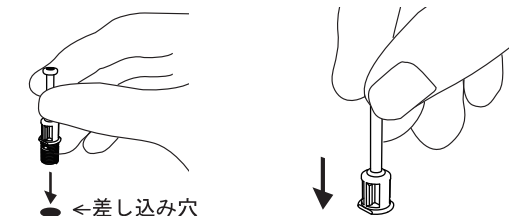
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



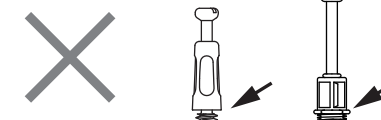
差込ジョイントシャフト



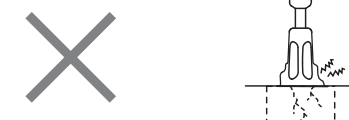
ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け
ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで入っていない
抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ
ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

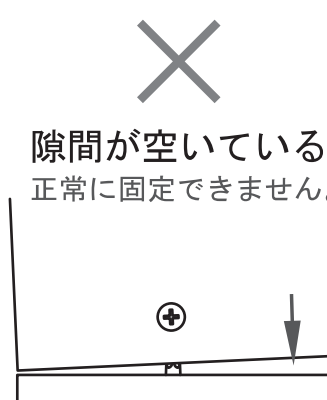
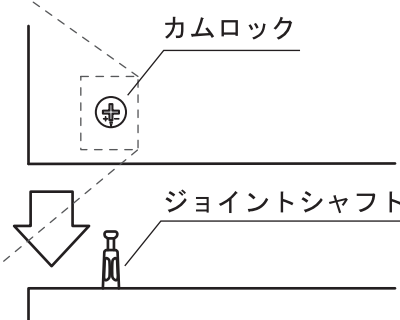
2. ジョイントシャフトの挿入

板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。

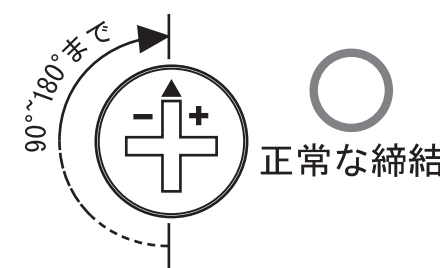
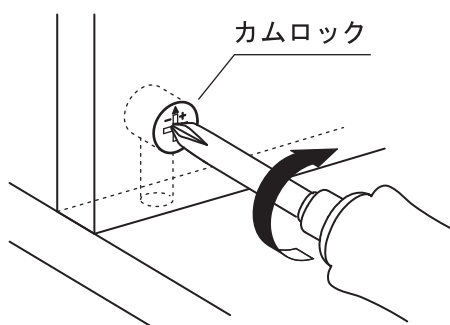


取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



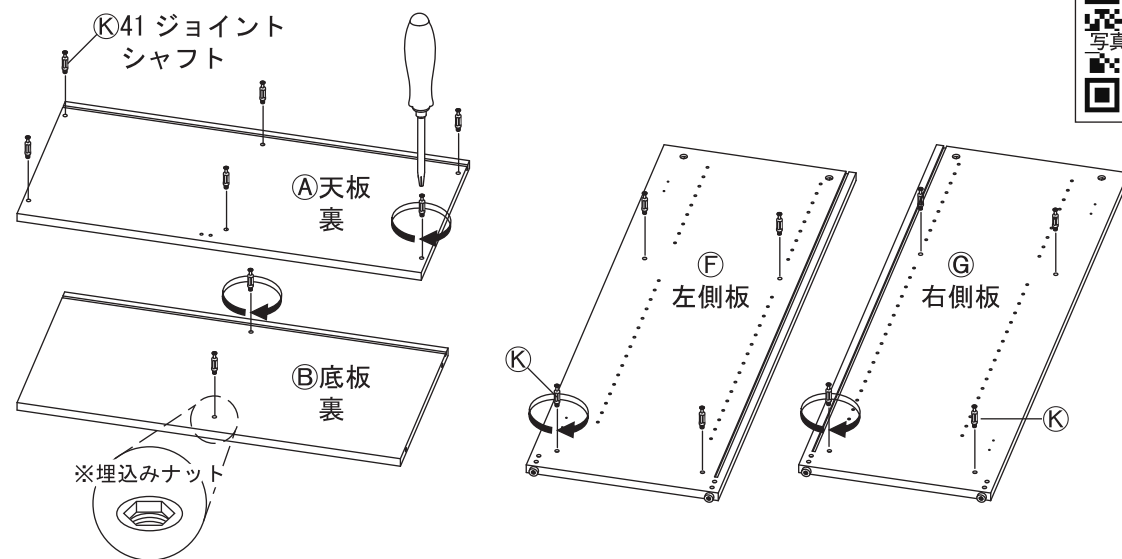
3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



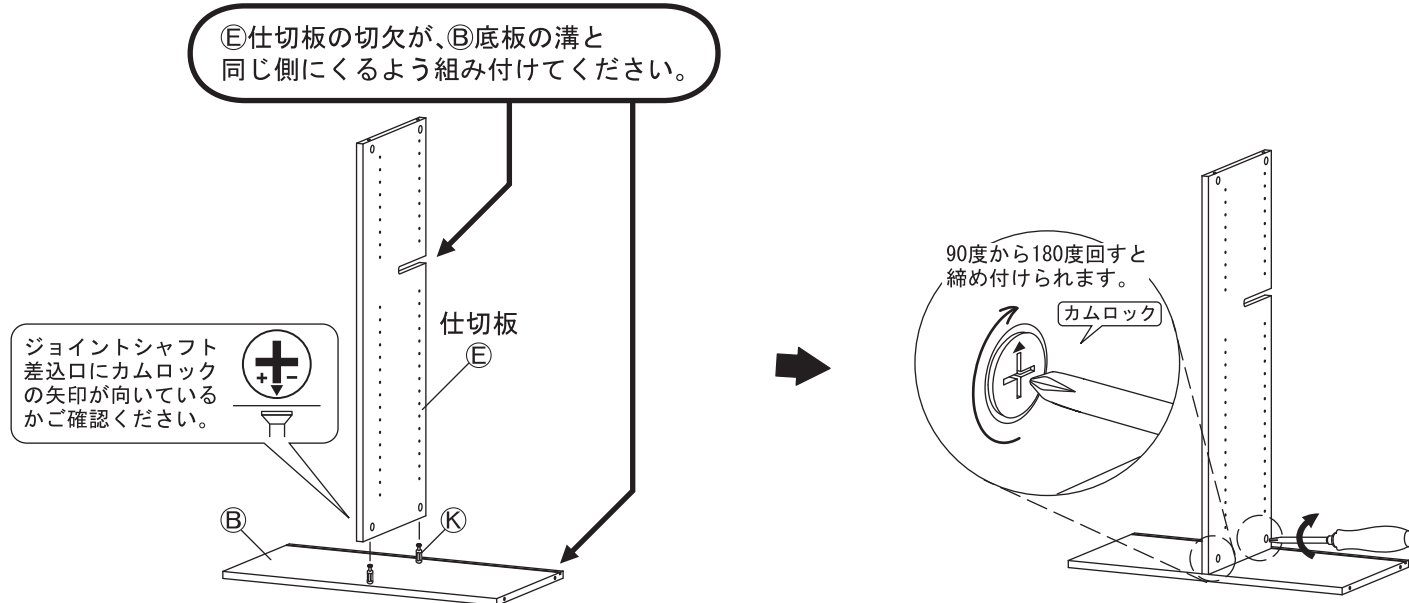
1

①天板・②底板・③左側板・④右側板に⑤41 ジョイントシャフトを取り付けてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



2

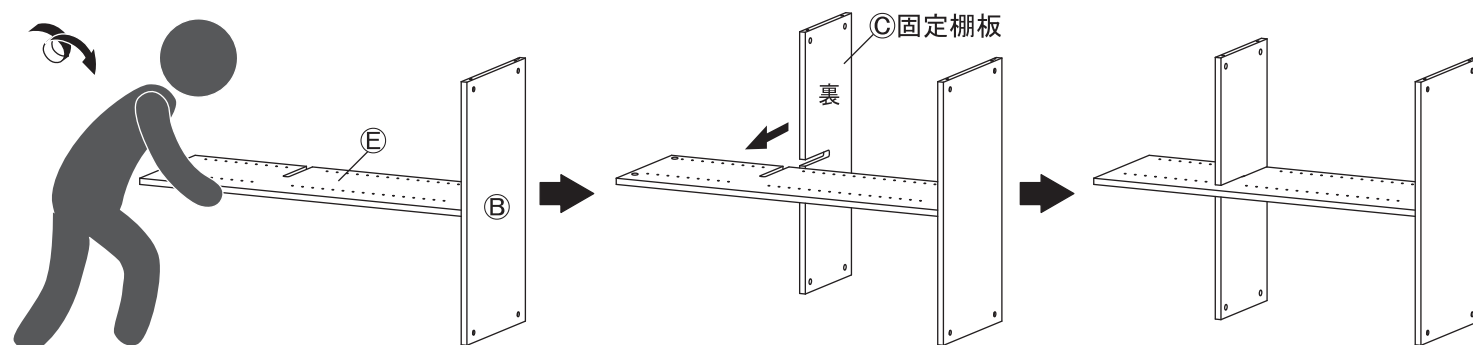
②底板の⑤41 ジョイントシャフトを③仕切板の横穴に差し込みます。
その後、③仕切板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



3

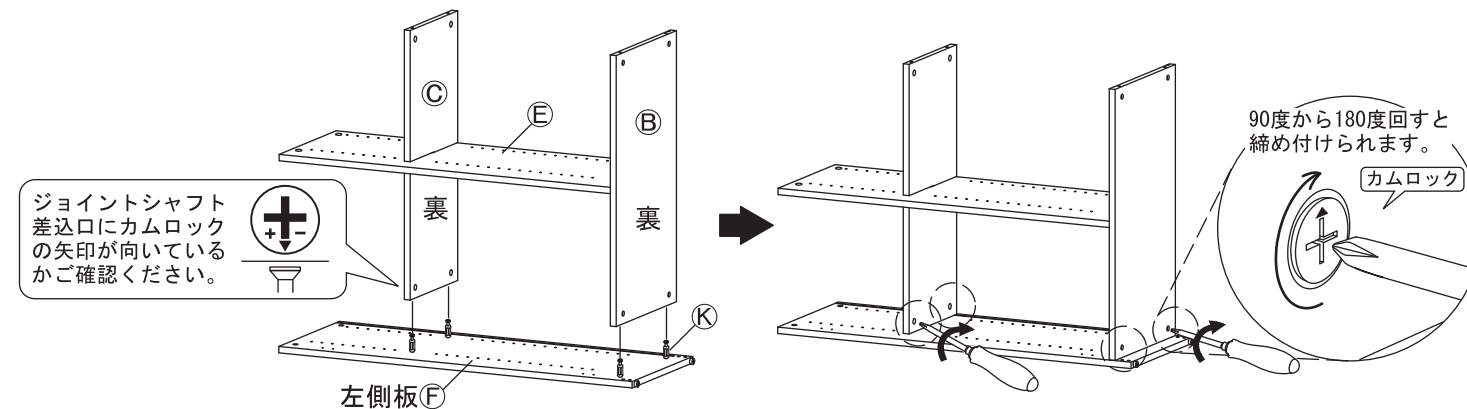
本体を2人以上で慎重に倒します。③仕切板を図のように支えながら、③仕切板中央にある切り込みに④固定棚板を差し込んでください。

必ず一人が③仕切板を支えながら組み付けてください。



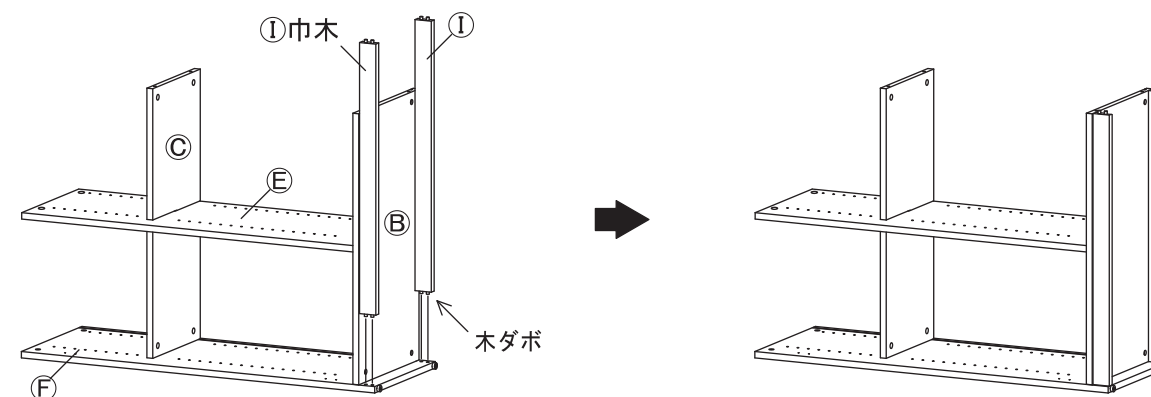
4

③で組んだ本体に③左側板を取り付けます。③左側板の⑤41 ジョイントシャフトを②底板・④固定棚板の横穴に差し込んでください。④固定棚板が外れ易くなっておりますのでご注意ください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



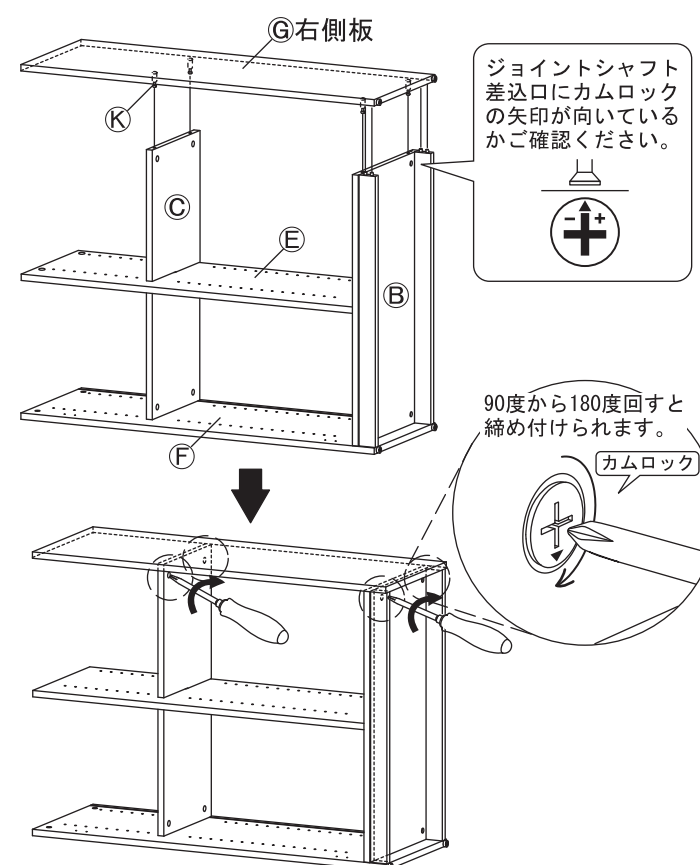
5

③左側板に①巾木の木ダボを差し込みます。



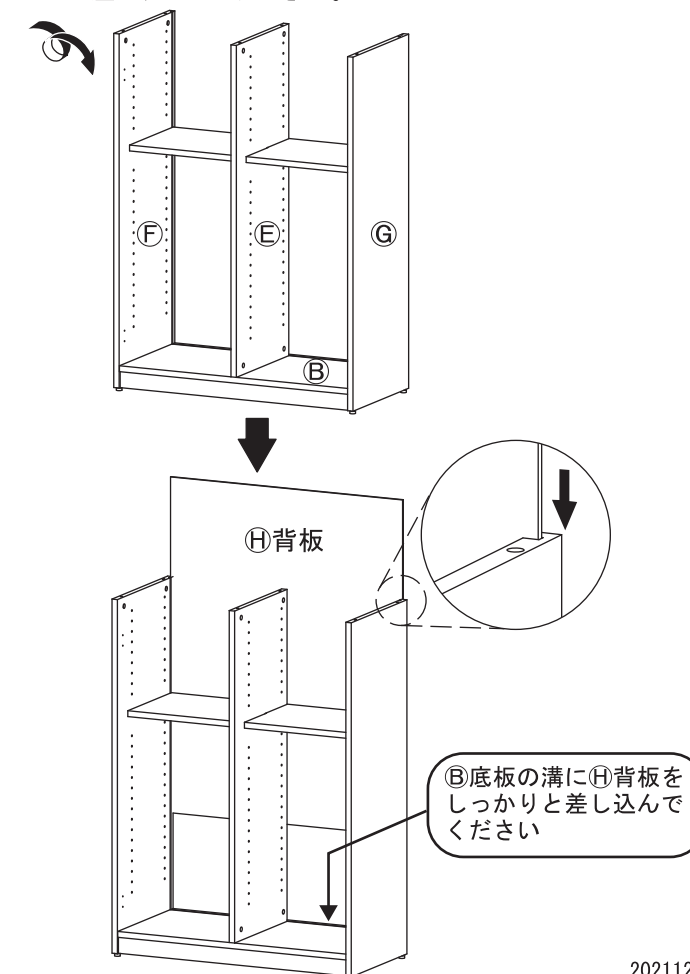
6

④右側板の⑤41 ジョイントシャフトを④固定棚板・②底板の横穴に差し込んでください。
その後、④固定棚板・②底板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



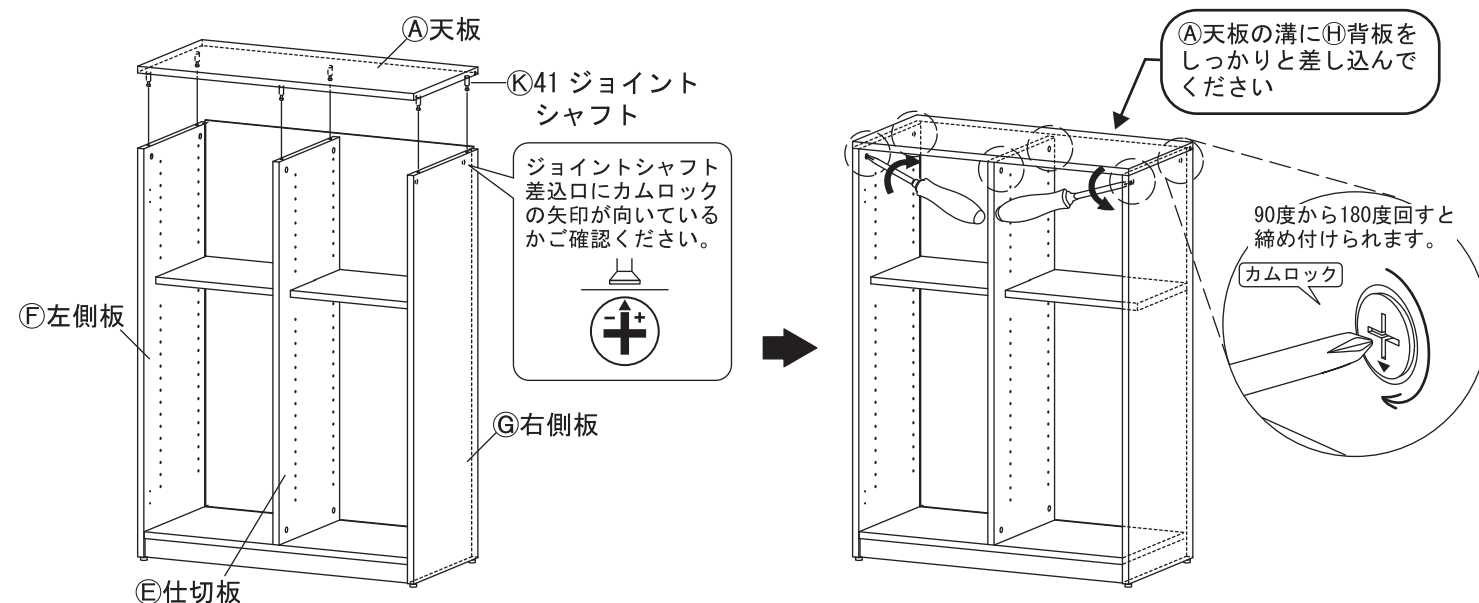
7

二人以上で慎重に、本体を図のように起こします。
③左側板・④右側板の溝に沿って、⑤背板を差し込んでください。



8

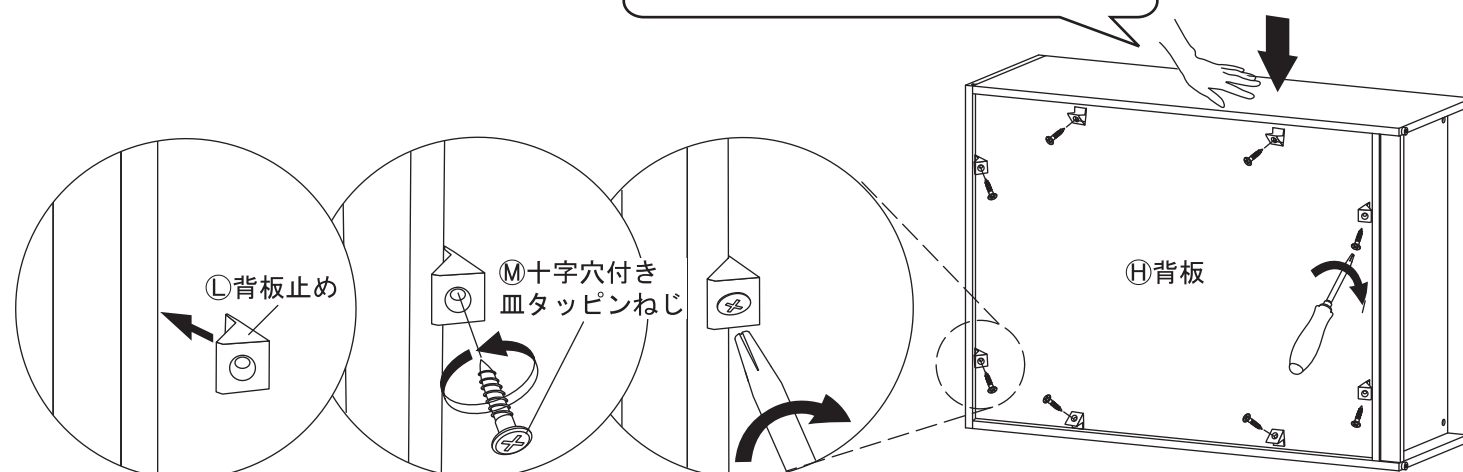
④天板の④41 ジョイントシャフトを⑤左側板・⑥仕切板・⑦右側板の横穴に差し込んでください。その後、⑤左側板・⑥仕切板・⑦右側板のカムロックを締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



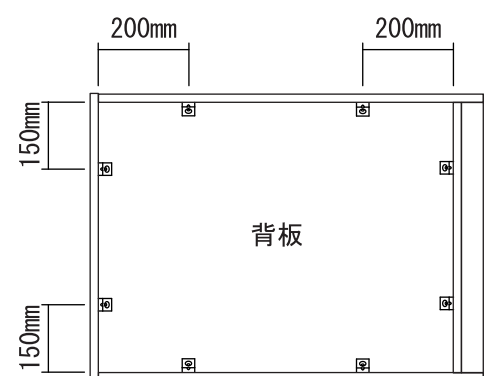
9

④背板に、④背板止めを取り付けます。④背板止めを④背板と④天板・④底板・⑤左側板・⑥右側板のすき間に差し込みます。その後、プラスドライバーを使い④十字穴付き皿タッピンねじでしっかりと固定してください。④背板止めの取り付け位置は「背板止め取り付け位置詳細」をご参照ください。

背板が浮かないように上から押さえながら取り付けてください。



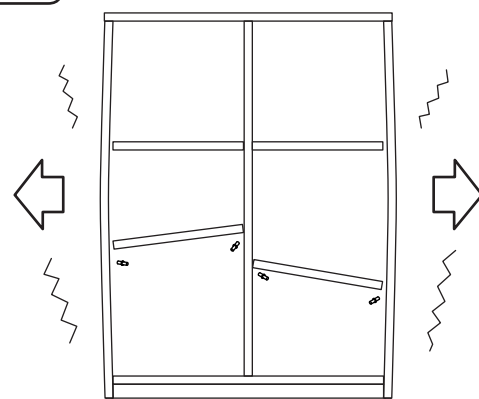
背板止めの取り付け位置詳細



天板・底板側は1つ外側から約150mmの位置に、左側板・右側板には2つを角から約200mmの位置にそれぞれ取り付けてください。

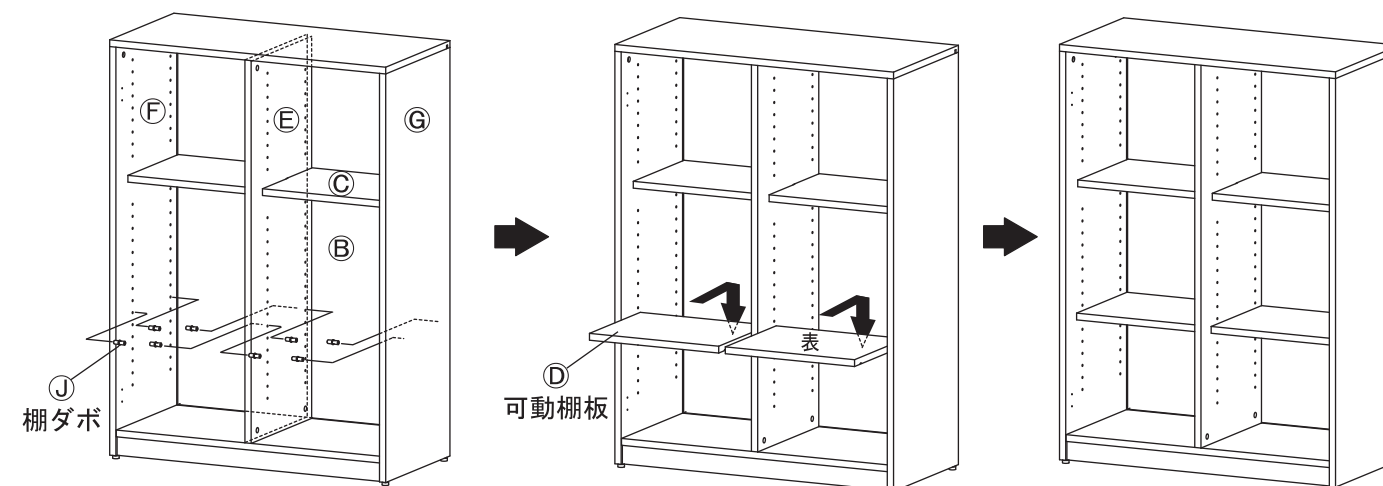


背板止めが適切に取り付けられていないと、側板がふくらみ、商品のぐらつきや棚板落下の原因となります。



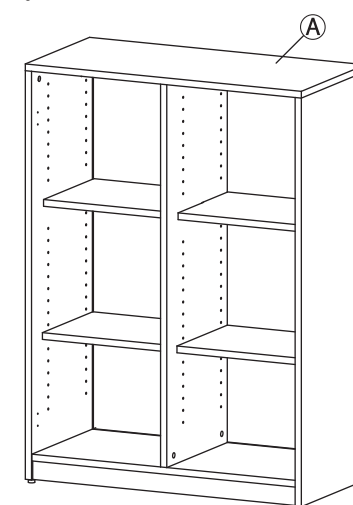
10

⑤左側板・⑥仕切板・⑦右側板のお好みの高さに④棚ダボを差し込んでください。差し込んだ④棚ダボに④可動棚板をのせます。



11

傾斜のない平らな場所に設置し、④天板が床と水平になるようにアジャスターで調整してください。



床に触れていないアジャスターを回して水平になるように調整し、がたつかないようにしてください。



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりにしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する可能性があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー、アルコール等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
SHWKS3-23WGY2	800	380	1114

耐荷重（均等荷重）

天板	約 20kg
棚板 1 枚あたり	約 20kg
総耐荷重	約 60kg

材質

本体	合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂）
----	-------------------------

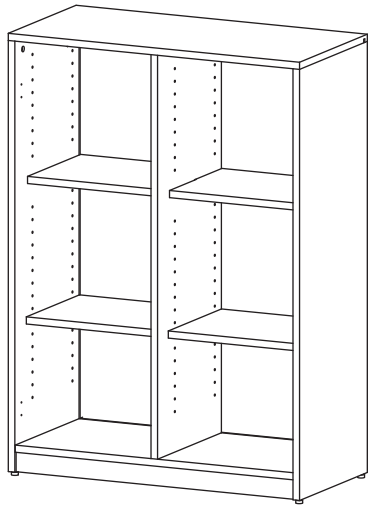
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所と
お客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社
お客様相談室までお問い合わせください。



☑ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、
下記項目は定期的にご確認ください。

☐ 本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。

☐ カムロックは正常に締結しているか

…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

☐ 側板・天板・底板に隙間はないか

…カムロックとジョイントシャフトが正常に締め付けられているかをご確認ください。

☐ 完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご 氏 名	
お電話番号	
F A X 番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00～PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申 込 番 号	
品 名	プリーマⅢ 木製格子型シェルフ 2列3段
商 品 番 号	
お 買 上 日	年 月 日
お 買 上 サ イ ト 名	